



YBA-10

Bluetooth Wireless Audio Receiver
Récepteur Audio Sans Fil Bluetooth
Bluetooth ワイヤレス オーディオ レシーバー

OWNER'S MANUAL
MODE D'EMPLOI
BEDIENUNGSANLEITUNG
BRUKSANVISNING
MANUALE DI ISTRUZIONI
MANUAL DE INSTRUCCIONES
GEBRUIKSAANWIJZING
ИНСТРУКЦИЯ ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ
使用说明书
사용 설명서
取扱説明書

English

Français

Deutsch

Svenska

Italiano

Español

Nederlands

Русский

中文

한국어

日本語

本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

保証書別添付

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

絵表示の例



「ご注意ください」という注意喚起を示します。



「～しないでください」という「禁止」を示します。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



分解禁止

分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対に開けない。
火災や感電の原因になります。修理および調整は販売店にご依頼ください。



水ぬれ禁止

本機を下記の場所には設置しない。
● 浴室・台所・海岸・水辺
● 雨や雪、水がかかるところ
● 加湿器を過度にきかせた部屋
水の混入により、火災や感電の原因になります。



禁止

心臓ペースメーカーまたは除細動器などを装着している人から 22 cm 以上離して使用する。
ペースメーカーに影響を与え重大事故につながる場合があります。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。
本機が落下や転倒して、けがの原因になります。



禁止

直射日光の当たる場所や温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばや車内など）には設置しない。
外装の変形や、内部回路への悪影響が生じて、火災の原因になります。



注意

環境温度が急激に変化したとき、本機に結露が発生することがある。
正常に動作しないときは、結露が収まるまでしばらく放置してください。



禁止

薬物厳禁

ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

■ はじめに

このたびはヤマハ製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本製品は、Bluetooth 対応機器を無線接続するための中継機です。Bluetooth 対応の携帯音楽プレーヤーや携帯電話に保存された音声をクリアで高音質に楽しむことができます。

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

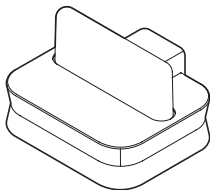
テレビの近くでご使用になり万色ムラや雑音などが生じるときは、本機とテレビの距離を離してご使用ください。

お客様は本機に組み込まれているソフトウェアの一部またはすべてをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、改変、翻訳、もしくは逆アセンブルしないでください。お客様が法人の場合には自己の従業員やお取引先に本項に規定する禁止事項を遵守せしめるものとします。本項および本契約の規定を遵守できなかった場合には直ちに本ソフトウェアの使用を中止してください。

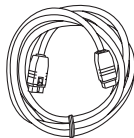
■ 付属品の確認

開封後、下記のものが揃っていることを確認してください。

YBA-10 (本体)

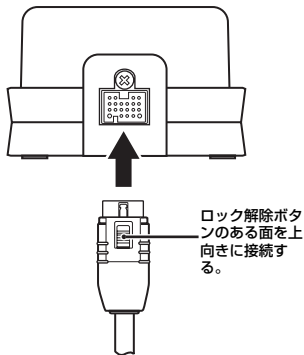


Dock 接続ケーブル (2 m)



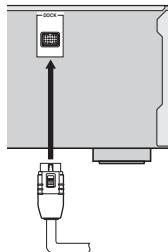
■ 接続

- 1 本機のケーブル接続端子に、Dock 接続ケーブルのプラグを奥まで差し込む。



- 2 接続する YBA-10 対応機器 (AV アンプなど) の電源が切られた状態であることを確認する。

- 3 YBA-10 対応機器 (AV アンプなど) の DOCK 端子に、Dock 接続ケーブルのプラグを奥まで差し込む。



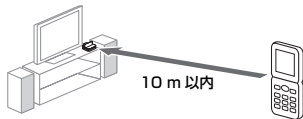
ご注意

- Dock 接続ケーブルのプラグが、本機のケーブル接続端子と YBA-10 対応機器 (AV アンプなど) の端子に確実に接続されていることを確認してください。不完全な接続の場合、ノイズが出力されることがあります。
- AV アンプなど DOCK 端子が装備されている機種でも YBA-10 に対応していないものがあります。詳しくは、DOCK 端子を装備している機種の取扱説明書をご覧ください。

■ 設置

以下のことに注意して、安定した場所に設置してください。

- 鉄板など金属板の上には置かない。
- 本機を布などで覆わない。
- 通信を行う機器（Bluetooth プロファイル A2DP または AVRCP に対応した携帯音楽プレーヤーや携帯電話など）と同じ部屋で、直線見通し距離が 10 m 以内に設置する。
- 通信を行う機器と本機との間に障害物が無いか確認する。

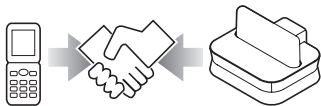


■ ペアリング

初めて Bluetooth 接続を使うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングする必要があります。

ペアリングとは、通信相手の機器（Bluetooth プロファイル A2DP または AVRCP に対応した携帯音楽プレーヤーや携帯電話など）を本機に登録する操作です。

ペアリングは、本機を接続する AV アンプなど YBA-10 対応機器の取扱説明書をご覧ください。

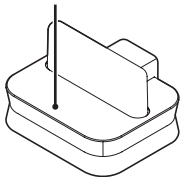


ご注意

- 本機は最大 8 台の相手機器とペアリングできます。9 台目の相手機器とのペアリングが成功すると、接続した日時がもっとも古い機器のペアリング情報が削除されます。
- 本機は、Bluetooth プロファイルの A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) および AVRCP (Audio and Video Remote Control Profile) に対応していますが、AVRCP のコントロール機能については、本機を接続する AV アンプなどの機種やお客様がご使用の Bluetooth 対応プレーヤーの仕様により、すべての機能が使用できない場合があります。

■ ステータスインジケータ

ステータスインジケータ

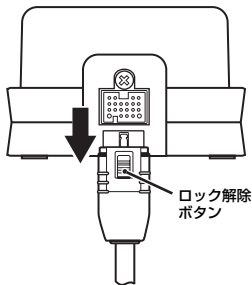


ステータスインジケータは、本機の動作状況に応じて以下のように点灯や点滅をします。

機器の状態	表示
電源オフ	消灯
電源オン	消灯
ペアリング中	点滅
再生中	点灯

■ Dock 接続ケーブルの取り外し

- 1 YBA-10 を接続した機器の電源が切れていることを確認する。
- 2 Dock 接続ケーブルのプラグ上部にあるロック解除ボタンを押しながら取り外す。



■ 故障かな？と思ったら・・・

正しく動作しない（ノイズが出力される、誤動作など）ときには、以下の点を確認してください。

原因	対処
接続が不完全。	YBA-10 対応機器（AV アンプなど）と Dock 接続ケーブルの接続を確認してください。
	本機と Dock 接続ケーブルの接続を確認してください。
通信を行う機器が A2DP または AVRCP に対応していない。	A2DP または AVRCP に対応した機器をお使いください。
通信を行う機器と本機が離れすぎている。	同じ部屋で障害物が無い、見通し距離 10 m 以内に設置してください。
通信を行う機器と本機との間に障害物がある。	
2.4 GHz 帯の電磁波を発するもの（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が近くにある。	本機を離して設置してください。
ペアリングが正しく行われていない。	YBA-10 対応機器（AV アンプなど）の取扱説明書をご覧ください、再度ペアリングを行ってください。
通信を行う機器が Bluetooth 信号を本機に送っていない。	通信を行う機器の Bluetooth が正しく設定されているか確認してください。

■ 主な仕様

Bluetooth

.....Ver. 2.0 + EDR, A2DP/AVRCP 対応
周波数帯域.....2.4 GHz
最大通信距離（障害物の無い見通し距離）..... 10 m
外形寸法（幅×高さ×奥行き）..... 80 × 50 × 70 mm
質量..... 150 g
（仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。）

Bluetooth™ について

- Bluetooth とは、無許可で使用可能な 2.4 GHz 帯の電波を利用して、対応する機器と無線で通信を行うことができる技術です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG の登録商標でありヤマハはライセンスに基づき使用しています。

Bluetooth 通信について

- Bluetooth 対応機器が使用する 2.4 GHz 帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。Bluetooth 対応機器は、同じ周波数帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を採用していますが、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、電波状況、機器の種類により、通信速度や通信距離は異なります。
- 本機はすべての Bluetooth 対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

本機の無線方式

2.4FH1

[2.4]

[FH]

[1]

2.4 GHz 帯を使用する無線設備

変調方式は周波数ホッピング（FH-SS 方式）

想定干渉距離が 10 m 以内

全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハAV製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■ ヤマハオーディオ&ビジュアルホームページ

お客様から寄せられるよくあるご質問をまとめておりますので、ご参考にしてください。

<http://www.yamaha.co.jp/audio/>

■ AVお客様ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通)



0570-01-1808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは下記番号におかけください。

TEL (053)460-3409

FAX (053)460-3459

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

受付日：月～土曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)

受付時間：10:00～12:00、13:00～18:00

ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ ヤマハ電気音響製品修理受付センター

ナビダイヤル
(全国共通)  0570-01-2808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは下記番号におかけください。

TEL (053)460-4830

FAX (053)463-1127

受付日：月～土曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)

受付時間：月～金曜日 9:00～19:00 土曜日 9:00～17:30

修理お持ち込み窓口

受付日：月～金曜日(祝日および弊社の休業日を除く)

受付時間：9:00～17:45

北海道 〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50

ヤマハセンター内 FAX (011)512-6109

首都圏 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

京浜トラックターミナル内14号棟A-5F

FAX (03)5762-2125

浜松 〒435-0016 浜松市東区和田町200

ヤマハ(株)和田工場内 FAX (053)462-9244

名古屋 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2丁目1-2

ヤマハ(株)名古屋倉庫3F FAX (052)652-0043

大阪 〒564-0052 吹田市広芝町10-28

オーク江坂ビルディング2F FAX (06)6330-5535

九州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2丁目11-4

FAX (092)472-2137

*名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

以下の保障・修理に関する規定は日本国内において購入された製品のみにも適用されます。

- **保証期間**
お買い上げ日から1年間です。
- **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間が過ぎているとき**
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。
- **修理料金の仕組み**

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代 出張料	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。 別途、駐車料金をいただく場合があります。
- **補修用性能部品の最低保有期間**
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **製品の状態は詳しく**
サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※ 品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。
- **摩耗部品の交換について**
本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。
本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。
摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ電気音響製品修理受付センターへご相談ください。

摩耗部品の一例

ポリウムコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。



© 2008 YAMAHA CORPORATION All rights reserved.

YAMAHA ELECTRONICS CORPORATION, USA 6660 ORANGETHORPE AVE., BUENA PARK, CALIF. 90620, U.S.A.
YAMAHA CANADA MUSIC LTD. 135 MILNER AVE., SCARBOROUGH, ONTARIO M1S 3R1, CANADA
YAMAHA ELECTRONIK EUROPA G.m.b.H. SIEMENSSTR. 22-34, 25462 RELLINGEN BEI HAMBURG, GERMANY
YAMAHA ELECTRONIQUE FRANCE S.A. RUE AMBROISE CROIZAT BP70 CROISSY-BEAUBOURG 77312 MARNE-LA-VALLEE CEDEX02, FRANCE
YAMAHA ELECTRONICS (UK) LTD. YAMAHA HOUSE, 200 RICKMANSWORTH ROAD WATFORD, HERTS WD18 7GQ, ENGLAND
YAMAHA SCANDINAVIA A.B. J A WETTERGRENS GATA 1, BOX 30053, 400 43 VÄSTRA FRÖLUNDA, SWEDEN
YAMAHA MUSIC AUSTRALIA PTY. LTD. LEVEL 1, 99 QUEENSBIDGE STREET, SOUTHBANK, VIC 3006, AUSTRALIA
야마하 뮤직 코리아 (주) 서울특별시 강남구 삼성동 158-9 동성빌딩 8F/9F
ヤマハ株式会社 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

YAMAHA CORPORATION
Printed in China ◀ WN89950